



写真-1 大崎地区渋井川周辺の空中写真（9月12日撮影）

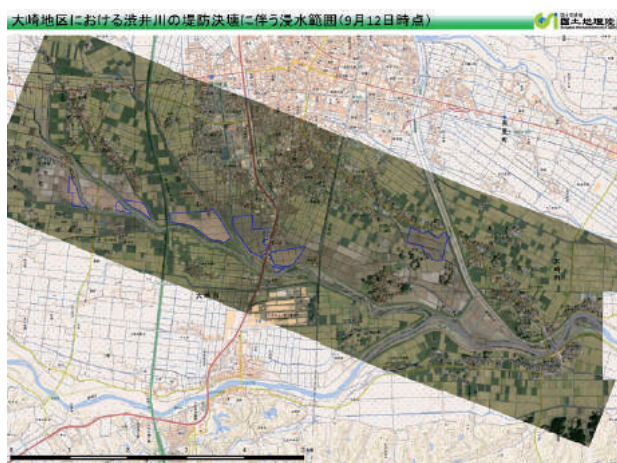


図-3 渋井川の堤防決壊に伴う浸水範囲（9月12日時点）

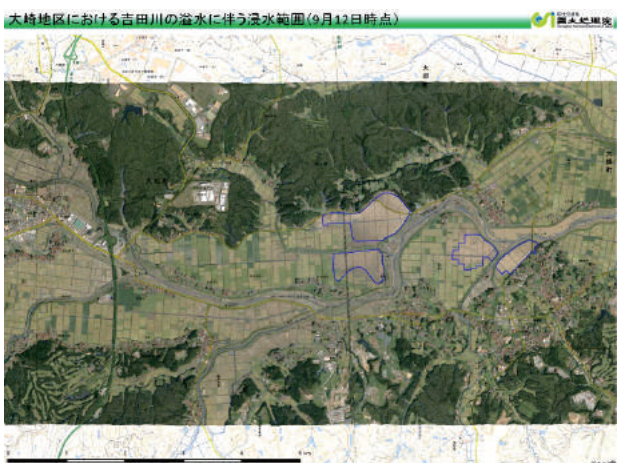


図-4 吉田川の溢水に伴う浸水範囲（9月12日時点）

9月13日8時53分には本院情報提供支援班より撮影した空中写真のオルソ画像を入手し、関係する機関に大容量転送ファイルを使用して提供した。

9月14日には当部のウェブサイト上に、関東・東北豪雨による東北管内の被災情報に特化した情報ページを掲載し、地域の方々にわかりやすい情報提供につとめた。

4. まとめ

当部では、管内で発生した今回の災害対応において、災害発生時から、東北地方整備局や宮城県が立ち上げた災害対策本部会議に職員を派遣し、情報収集及び地理空間情報の要望調査を実施した。また、災害発生後に取得した地理空間情報については、被災自治体等へ大容量転送ファイルを利用して速やかに提供した。関係機関との連絡や大容量転送ファイルの利用については、日頃の業務や訓練の経験を活かし、迅速に対応することができた。今後とも災害対応に必要な地理空間情報を迅速に提供できるよう、関係機関との連携に努めていきたい。

（公開日：平成28年3月31日）